

## アメリカカツロウト(アメシロ)の駆除について

アメシロが発生する時期となりました。アメシロの駆除は、樹木の所有者の責任で実施しなければなりません。樹木の葉に産みつけられたたまごや葉を食べ始める前の幼虫を見つけたら、枝を切り落として焼くか踏みつぶす「巣虫取り」が一番効果的な駆除方法です。写真のような状態の時が、「巣虫取り」のタイミングです。

すでに虫が分散してしまった場合は、薬剤散布等により駆除しましょう。ただし、薬剤散布の際は健康被害のおそれもありますので、薬剤の適正な使用と周辺に迷惑がかからないよう、必ず風のない日に実施してください。

また、自ら駆除できない場合は、造園などの業者に直接依頼してください。

なお、町では、背負動力噴霧器の貸出を行います。区や町内で集団駆除を行う場合に貸出をいたします。(個人への貸出は行いません)。ご利用の場合は、区長さんまたは町内長さんからのお申込のみ受付いたします(電話可)。台数は2台です。申請順に予約を受付いたします。薬剤や燃料の手配と負担につきましては、区または町内で行ってください。



このような状態の時に「巣虫取り」を行ってください。

### ▼貸出する背負動力噴霧器

- ・ 薬剤飛距離 約8メートル  
(無風時)
- ・ 薬剤タンク 約25L
- ・ 燃料 混合燃料 (25:1)

### ■申込み及び貸出場所

町民課くらし環境係 役場③番窓口  
☎85-6131

白鷹町認知症高齢者見守りネットワーク  
見守り 支え合い  
お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します  
認知症・介護に関するご相談は  
地域包括支援センター Tel.86-0112

白鷹町認知症高齢者見守りネットワーク協議会『活動計画』について紹介します。

① 認知症見守りステッカーの揭示



約400か所で掲示にご協力をお願いしています。

徘徊や物忘れが心配で、見守り・声がけを行ってほしいかたは気軽に声をかけてください。

困ったときはお互い様です。認知症を正しく理解し、誰もが安心して暮らせる白鷹町をみんなで作っていきましょう。

② 認知症予防研修会の開催

- ・ 中学校認知症予防講座
  - ・ 職域認知症予防講座
  - ・ 地域認知症予防講座 など
- で講演会、認知症ケアの寸劇、認知症予防啓発紙芝居の上演を予定しています。

「認知症」は、誰でもかかる可能性のある身近な病気です。「認知症」について知っている人が多いほど、本人も家族も安心して生活することができます。自分のために、家族のために「認知症」について学んでいきましょう。

③ 認知症予防啓発紙芝居の活用

ふれあいいきいきサロン、公民館事業、学校、職場などで活用されています。

第1作『ドタキャンばあちゃん〜医者さ行く〜』

第2作『ほだけがらあ? じいちゃんのいきいき一人暮らし』



【認知症ケアのポイント】  
認知症を正しく知ることが介護・予防のスタートです。

○ 認知症の早期発見のために

認知症の初期にはこんな症状があります。

- ・ 物を置き忘れる
- ・ 同じ質問を何度もする
- ・ 最近のできごとが思い出せない
- ・ 身なりを気にしなくなる
- ・ 料理や運転など、それまでできていたことができなくなる、など

さらに進行すると  
・ 夏に冬の服を着る  
・ 道に迷いやすくなる  
・ 食後にすぐに食事をしたことを忘れる など  
「あれ、以前と違う」「何か変だなあ」といった気になるサインがありましたら、かかりつけ医や専門医に相談しましょう。

### ■相談・問い合わせ

白鷹町認知症高齢者見守りネットワーク協議会事務局  
地域包括支援センター  
☎86-0112

お気軽にご相談ください。